

第 4 次健康都市いずみ 2 1 ・食育推進計画策定にかかるインタビュー概要

1. 目的

第 4 次健康都市いずみ 2 1 計画・食育推進計画を策定するにあたって、市民の健康づくりや食育活動を支えている「担い手」を対象に、地域での健康づくりや食に関する活動の取組状況や課題、今後の活動の展開等について把握することを目的に実施します。

2. 対象、実施日、内容

対象		実施日	内容
担 い 手	ヘルスアップサポ ーターいずみ	令和 6 年 8 月 19 日	事前にインタビュー項目を お知らせし、項目（取組の状 況、課題、今後の方向性など） に基づきインタビューを実 施
	食生活改善推進協 議会	令和 6 年 8 月 19 日	
	和泉市農業後継者 の会	令和 6 年 8 月 21 日	

3. インタビュー項目

- ①健康づくりや食に関する活動内容
- ②活動していて「よかった」「うれしかった」と感じる事
- ③活動の原動力、何がモチベーション維持に繋がっているか
- ④活動に取り組むなかで困っていること、必要な支援など
- ⑤健康づくりや食育推進に効果的と思われる取組（アイデア）
- ⑥女性の健康づくりにおいて、課題に感じていることや必要な取組、アイデアなど
- ⑦「歩きたくなるまちづくり」に向けて、自分たちができることなど

第4次健康都市いずみ21・食育推進計画策定にかかるワークショップ概要

1. 目的

第4次健康都市いずみ21計画・食育推進計画を策定するにあたって、市内の健康増進および食育推進に関係する各課室の担当者と市の概況から見える課題等を共有するとともに、目指す市民像や施策等について検討を行い、ロジックモデル構築の強化を図るために実施します。

2. 対象

健康都市いずみ21計画市内連絡会議

および食育推進連絡会議（実務者会議）の構成員

3. 実施日、内容等

実施日	参加者数	内容
令和6年7月31日	11名	①オリエンテーション 趣旨説明 グループワークの進め方について説明
令和6年8月7日	21名	グループワークの進め方について説明 市の概況から見える課題について情報共有 ロジックモデル案について説明 ②グループワーク（5～6名程度） 事前にグループごとに議論対象とするアウトカムを設定） 初期アウトカム・指標などについて、付箋に記入し、意見交換 ③各グループより発表